

主な内容	2面	まちだの給食から始まる子どもたちの未来
	3面	まちだの小中連携
	4面	仲間がいる、興味が広がる、さらに地域へ ～生涯学習で広がる世界～

まちだの教育

2017年
3月21日

No. 99



発行: 町田市教育委員会 編集: 学校教育部 教育総務課 ☎194-8520 町田市森野2-2-22 MACHIDA TEL 042・722・3111 ホームページ <http://www.city.machida.tokyo.jp>

学校と地域が連携して、子どもたちを育てよう

未来を担う子どもたちが、健やかにたくましく育てほしい。

そのためには、子どもたちが充実した学校生活を送るとともに、学校生活以外でも、知恵や経験をもつ地域の大人とたくさん関わり、様々な体験をし、生きる力を育てていくことが大切だと考えています。

教育委員会では、学校と地域の住民が連携して、子どもたちの健やかな育ちのために大切なことを考え、互いに協力して取り組むことができるよう、学校と地域の橋渡し役として、「学校支援ボランティアコーディネーター」と「学校支援地域理事」を、全市立小・中学校に配置しています。これからもより多くの方が、子どもたちの育ちを支えていくことができるよう、環境づくりを進めていきます。

学校支援ボランティアコーディネーター

学校支援ボランティアコーディネーター(VC)は、学校の活動を支援してくれる地域の人材を発掘し、ボランティアの活動の場をコーディネートしています。授業中や放課後の体験学習、校内の清掃活動、部活動の支援など、VCの活躍により、年間17,000人以上のボランティアが各学校を拠点に活動しています。

産業なら味噌作りの工場がありますよ！

この地域の特性を活かした体験授業がしたい。どんな体験ができますか？



VC

VC

教員

ボランティアで地域の工場の方が味噌作りを教えに来てくれました。



児童が、工場で味噌を仕込み、学校で半年寝かせたものを食べました。

さて、みんなで体験した感想は??



お味噌を自分で作れるなんて思わなかった！自分で作ったお味噌は、美味しい！

こんなに近くにプロの人がいて驚いた。初めての体験ができて、楽しかった。



お味噌は、大豆と麴から作るんだね。大豆を使うから、味噌作りに農家の仕事も欠かせないね。



学校支援地域理事

町内会・自治会などの団体やPTAの代表、学識経験者などから学校1校につき5～7人が選任されます。教職員と学校支援地域理事が定期的に協議会を開催し、子どもたちの課題やその改善策について話合っています。また、学校だけで解決できない課題については、それぞれの立場から支援しています。

今年度は、子どもたちが挨拶や言葉遣いがしっかりできるよう重点的に指導してきました。



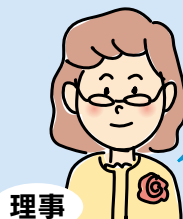
校長



挨拶は、まず、大人が見本を見せることが大切です。町内会に声をかけて、登下校の見守りの際など、大人の方から子どもたちに積極的に挨拶をし、子どもたちが挨拶しやすい雰囲気を作ります。



理事



理事

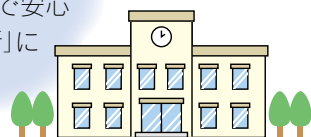
言葉遣いは、家庭での影響が大きいかと思うので、保護者にも働きかけたいですね。子どもとのコミュニケーションの取り方や言葉遣いに関することなど、PTAだよりやPTA主催の講演会を利用して各家庭に伝えていきます。

みんなの声

子どもたちの喜ぶ顔を見ることができて、とても嬉しい。(ボランティア)

子どもたちが明るく元気に成長するよう、地域で見守っていきます。(学校支援地域理事)

地域の方々に見守られ、子どもにとって学校が安全で安心できる「あたたかい場所」になっています。(校長)



もっと地域の方々に学校に来てもらい、子どもたちのことを知ってもらいたい。(VC)



家庭では教えられないことを、地域の方々から学ばせていただき、嬉しく思っています。(保護者)

学校に地域の方が来て、浴衣の着方を教えてもらったよ。自分で着られるようになったから、地域のお祭りに着ていこうかな。(児童)

子どもたちは、様々な体験的活動を通し、地域の方々から、たくさんのことを学ばせていただいています。(校長)

子どもたちのための活動に興味をおもちの方は、ぜひ下記までお問い合わせください。

- 学校支援ボランティアコーディネーター、ボランティアの活動について…学校支援センター (☎724・4069)
- 学校支援地域理事について…指導課(☎724・2154)、教育総務課(☎724・2173)

学校でのいじめに関するご相談は

● いじめ110番：724・2867

障がいがある児童・生徒の就学・進学に関するご相談は

● 就学相談：793・3057

子どもの教育上の問題に関するご相談は

● 教育相談：792・6546